

## 北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第14週(令和8年3月30日～令和8年4月5日)

## &lt;発生動向&gt;

第14週は結核の報告が6件ありました。結核の主な症状は咳や痰、発熱等で風邪の症状に似ていますが、風邪との違いは症状が数週間続き、治ったと思ったらまた繰り返すことです。結核を発症しても、早期に発見することで、大切な家族や友人等への感染を防ぐことが出来ます。2週間以上、咳や痰が続く時は医療機関を受診しましょう。また、年に1回は胸部エックス線検査を受けましょう。

なお、インフルエンザの定点あたりの報告数は3.96と減少し、終息基準値10を下回りましたので、警報解除となりました。

## ■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	6	41	12	205	233	3,229
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	9	1	26	25	394
梅毒	2	30	9	167	157	2,549
百日咳	1	18	4	92	77	2,106

## ■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	6	0.26	0.26	34	0.28	3,629	0.96
インフルエンザ	91	3.96	11.00	363	2.98	24,536	6.46
急性呼吸器感染症	1,165	50.65	57.52	5,192	42.56	192,531	50.87
RSウイルス感染症	15	1.15	1.31	56	0.80	1,143	0.50
咽頭結膜熱	13	1.00	0.46	41	0.59	508	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	2.62	3.38	354	5.06	5,828	2.54
感染性胃腸炎	98	7.54	8.85	389	5.56	12,730	5.54
水痘	6	0.46	0.15	61	0.87	724	0.32
手足口病	4	0.31	0.00	17	0.24	133	0.06
伝染性紅斑	0	0.00	0.08	3	0.04	193	0.08
突発性発しん	8	0.62	0.23	26	0.37	487	0.21
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.00	0	0.00	33	0.01
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	73	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	12	0.02
流行性角結膜炎	3	0.50	0.33	22	0.85	232	0.34
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	12	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	1.00	1	0.07	91	0.19
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	44	0.09

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。